

# 美しい 県土づくりNEWS



2007年  
7月

岩手県県土整備部  
手づくり広報誌 36号  
平成19年7月5日発行  
編集 県土整備企画室

## 岩手の風景

### 早池峰ダム（花巻市）

森と湖に親しむ旬間が始まります。これは、昨年、早池峰ダムで開かれた「森と湖に親しむ子どもまつり」のひとつ。子どもたちによる湖面パトロールの様子です。今年も県内各地で様々なイベントが開かれる予定です。夏を感じにお出かけください。



P20に「森と湖に親しむ旬間」行事予定表を掲載しています。

## 目次

- 2 安全安心 奥州藤原氏接待館遺跡の保存と治水対策
- 4 住民協働 二戸市堀野地区の歩道整備
- 7 砂防えん堤探検隊、出動！！
- 10 安全安心 建築物の安全確保！建築基準法の改正
- 11 まちづくり
- 12 パートナー紹介～地域住民による河川清掃
- 13 パートナー紹介～工事施工者がメダカ池の清掃に協力
- 14 トピックス 新市街地誕生！二戸市
- 15 トピックス 安代浄化センター通水式
- 16 みどりの美士林ニュースNo.1
- 17 お知らせ 早池峰ダムウォッチング2007を開催
- 18 お知らせ 一般県道雫石東八幡平線の利用開始
- 19 平成19年度国土と交通に関する図画・作文の募集
- 20 お知らせ 「森と湖に親しむ旬間」行事予定表  
ぎんがのもり 夏まつり



## 奥州藤原氏接待館遺跡の現存保存と治水対策

### 一 関遊水地事業

県南広域振興局土木部

一関平泉地域は、カスリン、アイオン台風をはじめ、台風、集中豪雨等により幾度となく大水害に見舞われ、幾多の尊い人命と莫大な財産が失われています。このため、国による北上川上流河川改修の一大プロジェクトとして、この地域を洪水災害から守るための一関遊水地事業が進められています。

事業の一環として、衣川堤防工事が進められていますが、工事前の遺跡調査により、この地域に柳の御所遺跡に匹敵する価値の高い「接待館遺跡」が存在することが明らかになり、県では、国に対して、接待館遺跡の現存保存と治水対策との両立を要請しました。

事業を所管する国土交通省では、地域からの早期の治水対策の強い要請と、接待館遺跡の重要性を踏まえて、衣川堤防のルートを経路を迂回するよう変更するとともに、緊急的な治水対応を行うことを決定しました。

緊急的な治水対応としては、ルート変更に伴い堤防整備に更に4～5年程度要することとなったことから、国と県が連携し、住民の不安を解消するよう、川沿いに盛土を整備することにし、洪水期を迎える6月末には整備を完了させることで住民の理解を得ました。

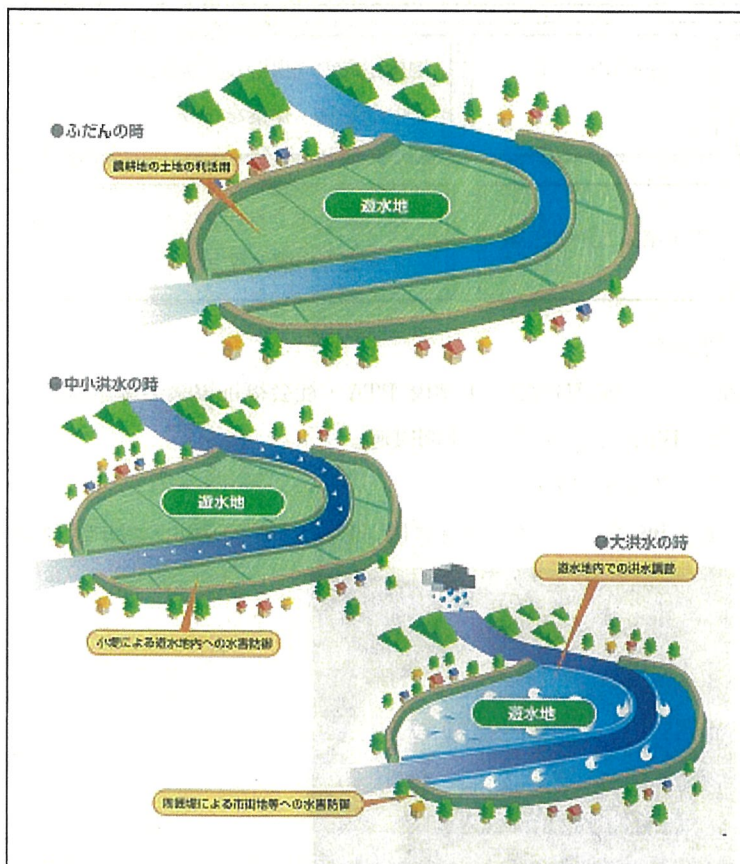
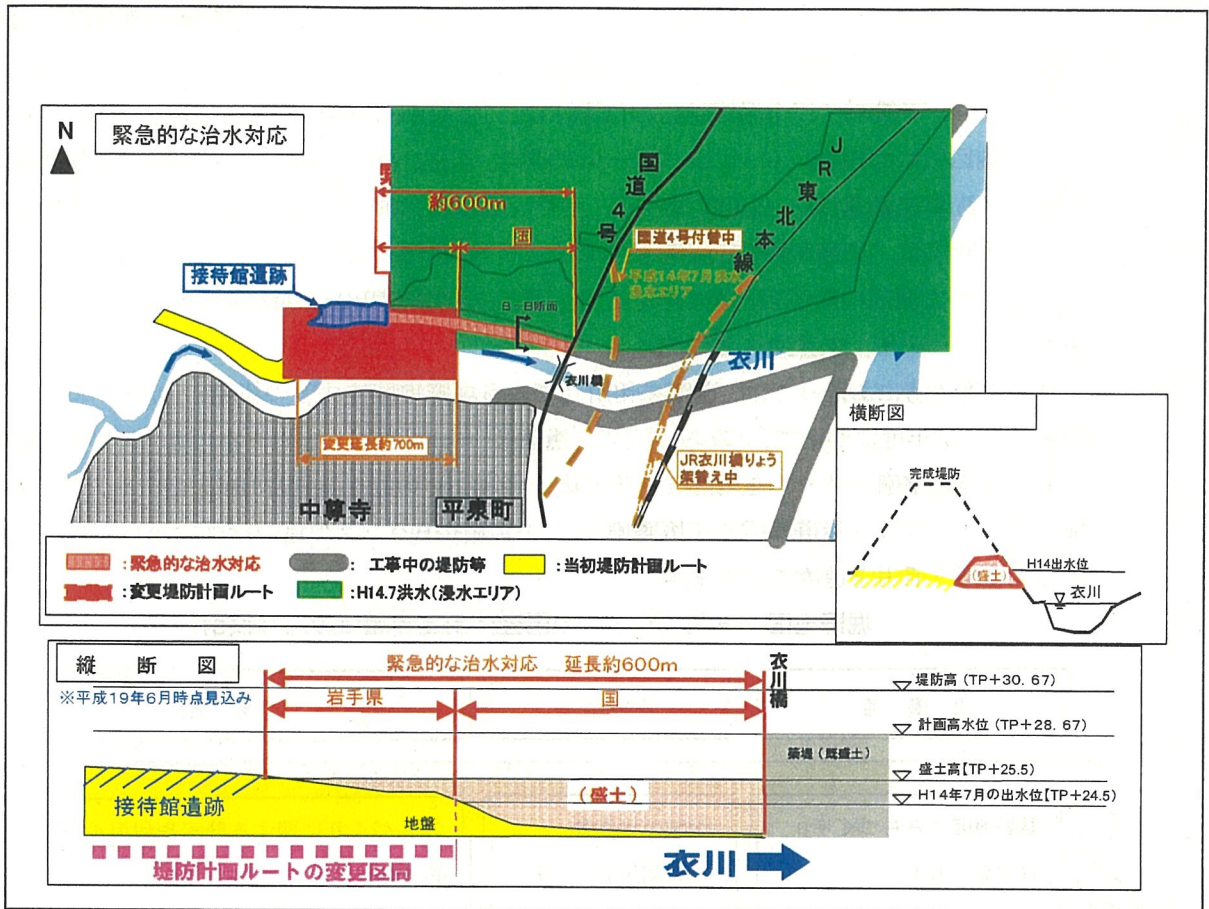
4月に住民説明会を開催してから2ヶ月あまりで、地域住民、関係機関の連携のもと盛土を完成することができました。6月22日には、住民の方を対象とした現地説明会も開催し、600メートルの盛土の状況を確認しました。

平泉の世界遺産登録に向けて、遺跡の保存と治水の両立を図るため、今後とも住民の理解を得ながら地域の安全と整備を図っていきます。



緊急的な盛土





**遊水地の役割**

- ・ 洪水調節
- ・ 市街地等の水害防御
- ・ 遊水地内の土地利用

**出典**

一関遊水地事業～北上川～  
岩手河川国道事務所資料より抜粋



# 住民協働

## 二戸市堀野地区の歩道整備

二戸地方振興局土木部

### 1 概要

県道二戸一戸線の二戸市堀野地区の沿道には、従来から商店街が形成され、また、平成 14 年には地区内に大規模ショッピングモールの開業、平成 16 年には県立二戸病院の移転新築等があり、自動車交通量は約 12,000 台/日、歩行者数は約 300 人/日と共に多くなっています。また、近年では、交通渋滞や交通事故も目立ってきていました。

このように地区の環境変化が大きいため、既存の道路空間の有効活用を基本とした安全で快適な「みちづくり」を実践しました。

事業を進めるにあたっては、道路を利用している堀野地区住民との協働により、平成 14 年度から平成 15 年度にかけて、「みちづくり」懇談会（4 回開催）とワークショップ（3 回開催）を重ねながら整備イメージを検討し、その後、平成 16 年度から平成 18 年度にかけて工事を実施しました。今後も歩道除雪や花壇整備などの地域住民の方々の協力を得ながら、地域の道路として管理・活用を進めていきます。

#### 堀野地区「みちづくり」の調査体制と各組織の主な役割

| 組織名                   | メンバー              | 役割                              |
|-----------------------|-------------------|---------------------------------|
| 堀野地区「みちづくり」懇談会 ※1     | 地域の代表者<br>行政関係者 等 | みちづくりに関する計画や利用ルールを決定する。         |
| 堀野地区「みちづくり」ワークショップ ※2 | 地域住民 等            | 地域住民の立場から「みちづくり」に関して自由な意見・提案を行う |
| 事務局                   | 岩手県、二戸市 等         | 「懇談会」と「ワークショップ」の運営、及び計画案の作成を行う。 |

#### ※1 堀野地区「みちづくり」懇談会

懇談会委員は、二戸市商工会・堀野町内会・小学校 PTA・社会福祉協議会等を含めた 14 名で構成。懇談会は、H14.12～H15.11 にかけて、4 回実施。

#### ※2 堀野地区「みちづくり」ワークショップ

参加者は、地域住民等で延べ 96 名。ワークショップは、H15.1～H15.10 にかけて、3 回実施。



ワークショップの様子



## 2 「みちづくり」の基本的な考え方

懇談会やワークショップの意見等を踏まえて、みちづくりのキャッチフレーズを次のとおり決めました。

### みんなに やさしい 堀野みち

- ”人へのやさしさ”を最優先し、子供からお年寄りまで誰もが使いやすい”みちづくり”を進める
- ”人へのやさしさ”を基本にしつつも、車の利用性、快適性にも配慮した”人と車の共存”を目指した”みちづくり”を進める
- 住民、商業者、行政が一緒になって”みちづくりやみち利用のルール”を考え、率先して行動する

## 3 「みちづくり」の基本計画

「みちづくり」の基本計画について、懇談会やワークショップの検討を踏まえて、次のように整理しました。

- 行政がすること（堀野地区「みちづくり」の工事内容）
  - 幅員の見直し（花壇の縮小による歩道の拡幅、駐車帯の確保）
  - 道路照明灯の設置
  - 歩道の段差の解消
  - 歩道舗装のカラー化
  - 雨水の排水性の向上（透水性舗装の採用）
- 住民や商業者がすること
  - 街路灯の設置 →堀野振興会が設置
  - 適切な除排雪の促進→堀野町内会が H17 から歩道除雪を実施  
(みんなの安心ゆきみちモデル事業)
  - 花壇の適切な管理 →町内会が自主的に管理

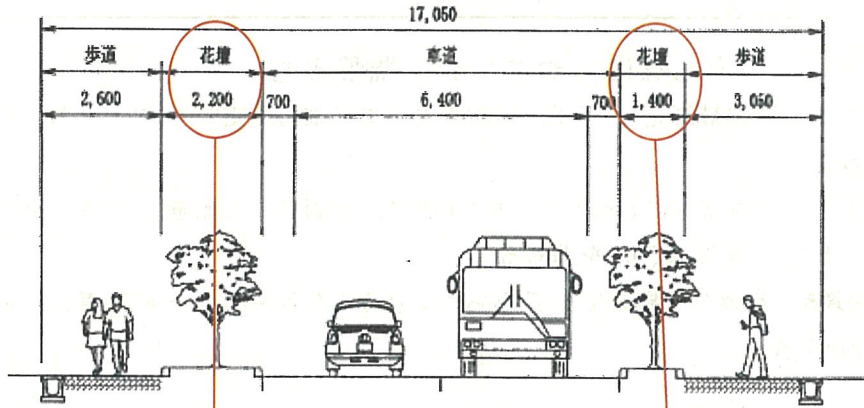
## 4 堀野地区歩道整備事業の概要

|       |                              |
|-------|------------------------------|
| 全体延長  | 880m                         |
| 歩道幅   | 3.0m、花壇幅 1.0m、駐車帯幅 1.5m (両側) |
| 全体事業費 | 2億6千万円                       |
| 事業期間  | H16～H18                      |



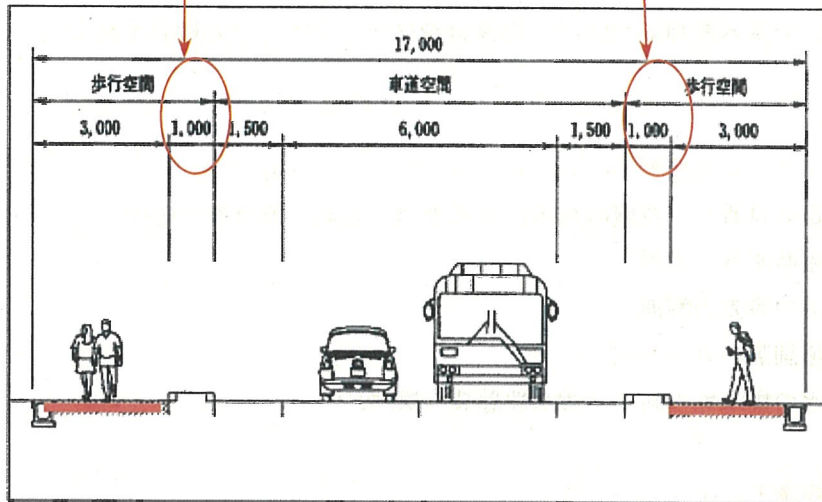
# 整備イメージ図

## マルホン付近現況 (17m)



整備前

## 標準断面 (17m)



整備後

## 整備状況

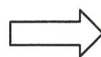
整備前



整備後



歩道も広がり明るくなりました





# 砂防えん堤探検隊、出動！！

砂防災害課

6月15日早朝、あいにくの雨の中、今年も砂防えん堤探検隊が出動しました。探検隊には①玄武砂防えん堤を見学し、砂防えん堤の役割を学習する、②御神坂沢土石流災害現場を見学して土石流とは何か、またその恐ろしさを知る、③土砂災害にあわないためにはどうすればいいかを学習する、という任務が与えられています。

今回の探検隊員は八幡平市の田頭小学校、平笠小学校、松野小学校、寄木小学校、柏台小学校、雫石町の上長山小学校、橋場小学校、滝沢村の姥屋敷小学校、柳沢小学校の3年生や4年生のみんなです。

主催者は、国土交通省東北地方整備局岩手河川国道事務所と県土整備部です。

私も砂防博士として探検隊に同行してきましたので、子供達の様子を報告します。

## 担当者

砂防災害課 砂防担当

技師 小田島 淳

出身地 北上市二子町

地元自慢 さとも「二子芋」

探検隊参加も3回目です。運悪く3回とも雨が降っていますが、子供達は元気です。毎回、「おにいさん」と呼ばせるのには苦労します。



## 1. 雫石町網張ビジターセンターで出発式 元気に「行ってきます」

9時を過ぎると雫石町網張ビジターセンターにみんなを乗せたバスが続々と集まってきました。

当日、盛岡市内は全域晴天の汗ばむ陽気でしたが、岩手山の裾野に位置する網張ビジターセンターは標高700mということもあり小雨がぱらつくひんやりとした天候でした。

雫石町の村上教育長と国土交通省東北地方整備局岩手河川国道事務所の西條副所長からあいさつがあり、生徒さんの代表が誓いの言葉を述べていよいよ探検隊出発です。

小雨でしたが、みんなとても元気でした（写真1）。



写真1 出発式の様子

## 2. 模型実験 「土石流ってなんだろう」

土石流は山の中の土砂や大きな岩が大雨などでいっきに大量に押し流されてくる現象です。普段は聞き慣れない言葉ですが、とても身近なところで土石流は起こっており、毎年、全国で多くの犠牲者が出ています。

今回は模型を使って土石流とは何かを目で見えて学習しました。

山と山の間を流れる川とその下に広がる住宅地の模型です。

はじめ、川の水はちょろちょろと流れていましたが、大雨が降ると流れる水の量が増えました。しばらくすると、山崩れなどでたまっていた土砂が、増えた川の水によっていっきに押し流されてきました。土石流の発生です。土石流は山の下の方にあった家や車や橋をすべて押し流してしまいました（写真2）。

今度は川に壁のようなものを設置してみました（写真3）。これが砂防えん堤です。するとさっきと同じように土石流が発生しても、砂防えん堤が土石流を受け止めるので家には全く被害がありませんでした。





写真2 模型実験 土石流でみんなの家が！



写真3 模型実験 砂防えん堤の役割

ここで、「砂防えん堤に土石流がたまってしまったらどうするの」というすどい質問が出ました。実は、砂防えん堤は土石流を受け止める役割の他に、土石流が流れやすい急な川を土石流が流れにくいゆるい川に変える役割も持っています。土石流がたまってしまった後ちゃんと土石流を防ぐ効果があるのです。このことは実験でも確かめました。

模型実験により、みんなは土石流のおそろしさ、砂防えん堤の役割を学習しました。

## 2. 玄武砂防えん堤の見学 「砂防えん堤って大きい！」

バスの中ではみんなの小学校の紹介やゲームで盛り上がりました。

バスから降りて、道路から坂を下って行くと葛根田川のそばに出ました。

第1の見学地、玄武砂防えん堤に到着です(写真4)。玄武砂防えん堤は土石流を防ぐ目的で作られ、幅は約130mもあります。みんな砂防えん堤の大きさに驚いていました(写真5)。



写真4 玄武砂防えん堤 魚道も見えます。



写真5 砂防えん堤の上から川を見下ろす

岩手河川国道事務所の杉田係長から、玄武砂防えん堤はどうやって作ったか、なぜ土石流が発生するかなど説明がありました。また、砂防えん堤は川の流れを変えてしまうため、魚が川をのぼれなくなってしまうことがあります。そこで、魚道を設置して魚が川の上流にのぼれるようにしています。みんなの中には魚道のことをよく知っている人もいましたね。



### 3. 御神坂沢土石流災害現場 「こんな身近で土石流が発生していたなんて・・・」

第2の見学地は御神坂沢（おみさかざわ）です。

御神坂沢では平成18年8月18日に土石流が発生し、沢の下流にあった道路「県道網張温泉線」は数百mにわたって土砂で埋め尽くされました。

道路を埋め尽くした土砂は撤去され、道路は通れるようになっていましたが、道路をすっかりこえて立木でやっと止まった土石流の跡など、依然として付近には大量の土砂や大きな岩が残されたままになっており、土石流のすごさを思い知らされます。

みんなも本物の土石流の迫力に驚いていました。



写真6 御神坂沢の土石流発生時の状況

### 4. 終了式 ～土砂災害にあわないために～

それでは、土砂災害にあわないためにはどうすればよいのでしょうか。

#### ①土砂災害とは何なのかを知る。

対策をたてるにはまず相手をよく知ることです。土砂災害には「土石流」、「地すべり」、「がけ崩れ」があります。どんな場所で、どんな時に起こりやすいのか理解しておきましょう。

#### ②大雨のときは気象情報、前兆現象に注意し、自分から避難する。

土砂災害は大雨のときに起こりやすくなります。このとき、テレビなどで大雨警報や土砂災害警戒情報が出されることがあります。土砂災害警戒情報が出されたら自主的に安全な場所へ避難しましょう。また、川が茶色く濁るなどの前兆現象に注意しましょう。

終了式では岩手県砂防災害課の冬川主任主査から、修了証書といざというときに役に立つ手回し発電機付き懐中電灯などの防災グッズが全員に贈られ（写真7）、みんな無事に任務を完了しました。



写真7 修了証書と防災グッズを贈呈



写真8 集合写真 自分や友達を見つけられたかな？ ヒマならおにいさんも探してね！



# 安心安全

## 建築物の安全性を確保！建築基準法が改正になりました。

建築住宅課

### ◆構造計算適合性判定

マンションの構造計算書偽装問題を受けて建築基準法が改正されました。耐震偽装の再発防止と法令順守の徹底を図るため、今後、一定規模(※)以上の建築物の構造計算書については第三者機関によるチェックが必要になることから、この度、県知事による指定構造計算適合性判定機関（第三者機関）の指定を行いました。

(※)構造計算適合性判定が必要な建築物には

- ・木造で高さが 13m 又は軒の高さが 9m を超えるもの
- ・鉄骨造で地階を除く階数が 4 以上のもの
- ・鉄筋コンクリート造又は鉄骨鉄筋コンクリート造で高さが 20m を超えるもの等が挙げられます。

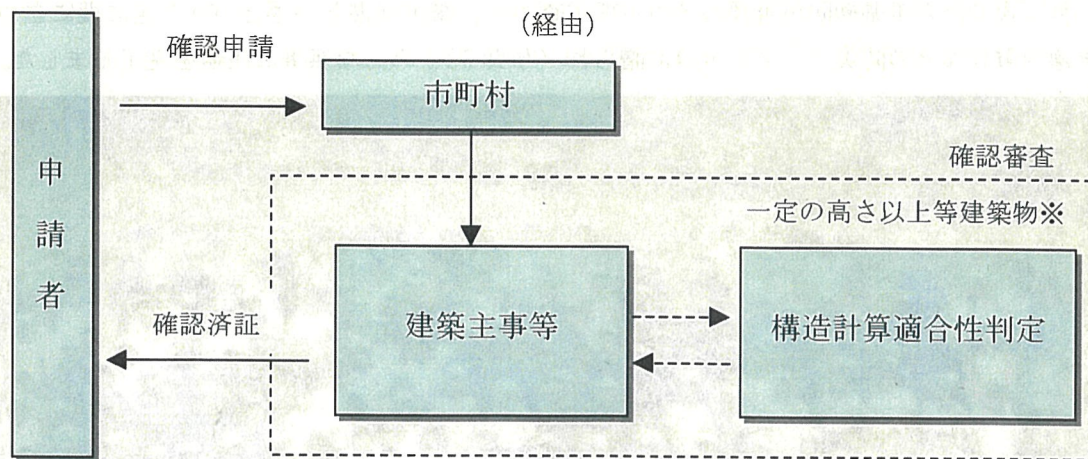
### ◆指定構造計算適合性判定機関

岩手県では平成 19 年 6 月 18 日現在で、下記の機関を指定構造計算適合性判定機関として指定しました。

機 関 名 称 財団法人 日本建築センター（東京都千代田区外神田六丁目 1 番 8 号）

機 関 名 称 財団法人 岩手県建築住宅センター（盛岡市盛岡駅西通一丁目 7 番 1 号）

### ◆構造計算適合性判定の流れについて



### ◆手数料

構造計算適合性判定が必要な場合は、床面積によって、建築確認申請手数料が 137,000 円から 668,000 円の間で加算されます。



# 都市計画課発！いわての”まちづくり”で、 色々な種があるんですね。

～平成18年度「いわてまちづくり支援事業」から～

先駆的な市民団体、NPOの「まちづくり活動」を5回シリーズで紹介します。第4弾

## 土沢中心市街地活性化 ビジョンづくり連続セ ミナー・ワークショップ

東和町土沢商店街連合会

### ■ こんな事業です(事業概要)

#### ◇きっかけ◇

- \* 花巻市東和町にある土沢商店街。土沢商店街と、土澤まちづくり会社、地域住民が協働して、オープンカフェや街かど美術館など様々なイベント(取り組み)を今までも行なってきました。
- \* でも、「個々の店に活気がないのに、イベントを何度もやっても、商店街の活性化にはつながらないのではないかと考えたのが、東和町土沢商店街連合会の皆さんです。

#### ◇事業の内容◇

- \* 商店街全体を活性化しようという方向は勿論ですが、個々の店舗の3～5年後における将来像を考え、どうすれば、魅力ある店が作れるのか、連続セミナーとワークショップで考えました。

### ■ ここがこの事業のアピールポイント

- \* 商店街の事業という、商店街全体をどうすれば活性化できるかということになりがちですが、この連続セミナー、ワークショップで検討するうちに、商店街全体の活性化を考えるのは無理があるのではないかという意見が大勢を占めてきました。
- \* 一つは、個々の店舗に対して行なったアンケート調査で、3～5年後の将来像を、悲観的に捉えている人が多かったこと、また、セミナーを実施しても、集まってくるメンバーはいつも同じで、新しい発想がなかなか出なかったと思われまます。
- \* その中で、2割の店舗が、積極的に将来像を描きました。これらの店舗には、個店ビジョンを作ってもらい、連合会として、実現の支援を行なうこととしました。
- \* 「商店街」という漠然とした目標物の活性化をめざすのではなく、個々の店舗の魅力づくりに一歩踏み出したことは、今後、同様の問題を抱えている県内の他地域の商店街にとっても、有効なモデルとなるはずで。



これまでは主としてイベント志向  
(空き店舗を利用したコミュニティ  
レストラン ー平成17年度)



今回のセミナー・ワークショップの様子

[問い合わせ先] “地域における地域主体のまちづくり、まち育て!”

★ 岩手県県土整備部都市計画課 まちづくり担当 電話：019-629-5892 FAX：019-629-9137

〒020-8570 盛岡市内丸10-1 E-mail: AG0007@pref.iwate.jp

<http://www.pref.iwate.jp/~hp0604/01machi/machi/machitop.htm>





# パートナ一紹介 パートナ一紹介

## ～地域住民による河川清掃～岩泉町

昨年、岩泉土木事務所管内では、2度の豪雨に見舞われ、甚大な被害を受けました。安家川上流の袖山に377mmの雨が降った10月豪雨、小本に229mmの雨が降った12月豪雨です。復旧活動は行われていますが、各河川には大量のごみや流木などが残されたままとなっていました。

そこで、4月以降、河川沿いの住民や学校など各種団体の方々が、地域の環境は地域自らの手で守ろうと大勢で河川の清掃に取り組みました。

岩泉土木事務所からも多くの職員が参加しました。

6月までに実施された清掃活動は以下のとおりです。

4月15日(日) 安家川： 安家地域振興協議会

5月31日(木) 小本川： 岩泉町職員、小本小学校、小本浜漁協 地域住民

6月23日(土) 小本川、清水川： 地域住民

6月26日(火) 安家川： 安家小学校、安家中学校、老人クラブ

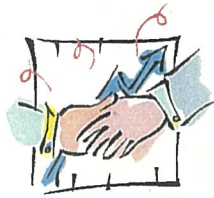
### 5月31日小本川清掃状況



### 6月26日安家川清掃状況







# パートナー紹介

## パートナー紹介

### ～工事施工者がメダカ池の清掃に協力～花巻市

去る、6月5日花巻市高松地内の「メダカ池」において、矢沢小学校5年生80名による環境整備（鮎・アメリカザリガニの駆除）が行われました。

この駆除作業は、「メダカTOVE（トープ）協議会」が呼びかけ、「矢沢小学校」と「人間学習塾」が協力して行われました。

この作業を行うにあたり、近くの国道で県工事を行っている（株）小原建設と（株）伊藤組の2社が、事前準備として池の周りの除草作業と、池の水を汲み出すなどの作業に協力しました。

通称「メダカ池」には、平成11年秋に花巻空港の拡張工事に伴い引っ越ししてきた、「黒メダカ」が保護されています。今回はこの「黒メダカ」の害敵となる、鮎やアメリカザリガニを駆除し、池を「黒メダカ」の繁殖しやすい環境にしようとするものです。

「黒メダカ」は野生メダカであり、環境省指定絶滅危惧Ⅱ類・岩手県レッドデータB種に指定されている希少種です。

県内に生息する種は、南日本集団東日本型に分類され、太平洋側を北上してきたものとされ、花巻付近が北限とも言われています。

メダカを取り巻く環境が、都市近郊の開発による生息地の激減や、生活雑排水・農薬等による水質の汚染などにより年々悪くなるなかで、「メダカ池」に生息する「黒メダカ」は貴重な存在です。



上：池の水を汲み出し中 下：黒メダカ



捕獲格闘中





# 市町村の動き

## 新市街地誕生！ 二戸市<sup>にわた</sup>り地区土地区画整理事業が完了

報告：二戸地方振興局土木部

6月5日

平成7年に事業を開始してから12年を要した荷渡地区土地区画整理事業が、多くの方々のご理解とご協力をいただき、ほぼ完了しました。住所表示も「荷渡」に統一変更され、新しいまちとしてスタートしました。

本事業は、二戸市が施工者となり、新幹線盛岡以北開通後を視野に、二戸駅と市中心部を結ぶ交通体系の整備、二戸広域都市圏における公共施設等の集積や快適な住環境の整備などを目的に進めてきました。(総事業費：約31億1千3百万円)

この地区は、国道4号と馬淵川に挟まれた石切所地区の北側に位置する畑地の中に住宅が点在する20.4haの区域でしたが、土地所有者の皆様から平均で25.82%の土地を提供いただき、44戸の住宅に移転していただき、公共施設の整備を行った結果、写真のような市街地に生まれ変わり、今では多くの市民が行き交う場となっています。



主な事業：都市計画道路・枋ノ木市民会館線(幅員16m、延長658m)、荷渡線(幅員4m、延長803m)、前小路線(幅員4m、延長171m)のほか、幅員9mの道路を405m、幅員6mの道路を3,003m新設、下水道の整備

関連事業：市の偉人・先人を学び市民の交流の場となる「二戸市シビックセンター」、各種イベントにも活用できる「多目的広場」、国・県の機関が入る合同庁舎を移設整備



# 市町村の動き

## 清潔・快適・住み良い環境を提供する安代浄化センター通水式

報告：盛岡地方振興局土木部岩手出張所

6月27日

八幡平市（旧安代町）<sup>こやなぎだ</sup>小柳田にある安代浄化センターは、通水式を行いました。浄化センターとは、市内から集まってくる下水を微生物の働きによって浄化し、その上澄みとしてきれいになった水を河川等に放流する場所です。そして、通水式とは、実際に下水道が各家庭に接続できるようになることです。

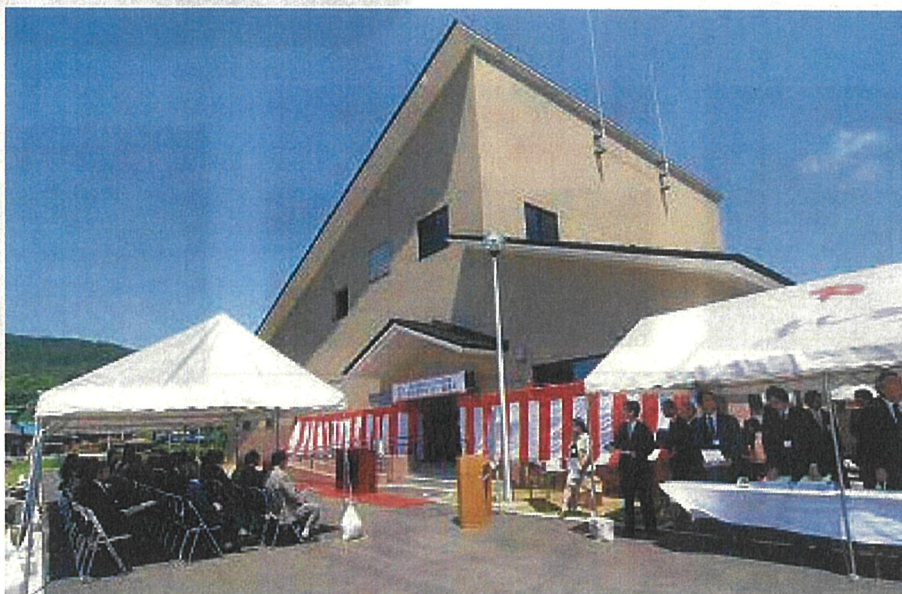
安代浄化センターは、平成14年から着手した過疎地域公共下水道代行事業（県が市に変わって整備を行うもの）で整備を進めてきました。下水を集める区域面積は、53ヘクタールで、処理できる人口は1,600人、処理水量は最大700m<sup>3</sup>/日となっています。

浄化は、オキシデーションディッチ法（※）と呼ばれる方法で行われ、汚水はセンターの地下1階のオキシデーションディッチ→最終沈殿池→塩素混和池を通った後、浄化水として一級河川<sup>うつたないがわ</sup>打田内川へ放流されます。

八幡平市が行う各家庭と浄化センターを結ぶ管工事（総延長13,796m）も今年度終了し、平成20年1月には、汚泥処理設備が設置される予定です。

### ※オキシデーションディッチ法

細長い流れるプールのような槽（オキシデーションディッチ）で、酸素を好む微生物の働きにより汚水の主成分である有機物を分解し、汚水を浄化する方法です。



通水式



～爽やかな癒しの風を農道・林道から～

ほっと!

# みどりの“美士林”ニュース Vor.1

## “大森の大藤”と岩手ならではの田園風景のみら ～広域農道 岩手地区～

岩手町一方井にある“大森の大藤”（酪農業三浦公一さん方）が6月上旬に満開を迎えました。爽やかな日差しのもと、たわなに咲き誇った薄紫色の花が緑をまとった枝とともに悠々と風に吹かれてなびいているさまは、田植期の終わりと初夏の訪れをさりげなく告げる、岩手を代表する景観の一つとなっています。大藤の高さは約20mで、樹齢は二百年以上と推定されています（植樹は江戸時代以前ではないかと推測されています）。

さて、大藤は**広域農道岩手地区**（岩手町～八幡平市松尾間の畑作地帯を結ぶ広域基幹農道。昭和55年度から平成7年度にかけて整備され、総延長は20,407m）沿線にあります。この道路は、たばこ、ほうれんそう、きゃべつ（昭和初期には「南部甘藍」(なんぶかんらん)として全国で名を馳せました)をはじめとした本県を代表する畑作地帯や農業関連施設を効率良く結び、東北自動車道松尾八幡平I.C.に連絡する基幹農道です。途中では、七時雨山麓のなだらかな丘陵地に展開されるパッチワークのような多様な農業の営みと美しい田園風景が堪能できます。

また県内有数の観光地八幡平と岩手町（東北新幹線いわて沼宮内駅、道の駅石神の丘）とを短絡する道路でもあり、北緯40度を横断する周遊観光ルートの一つとして期待されています。

爽やかな初夏の風に吹かれながら、岩手ならではの田園風景を堪能してみたいはいかかでしょうか。



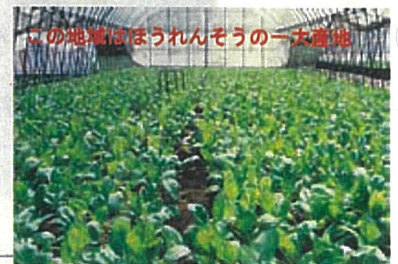
地元ボランティア製作の看板



広域農道付近の畑地（たばこ）

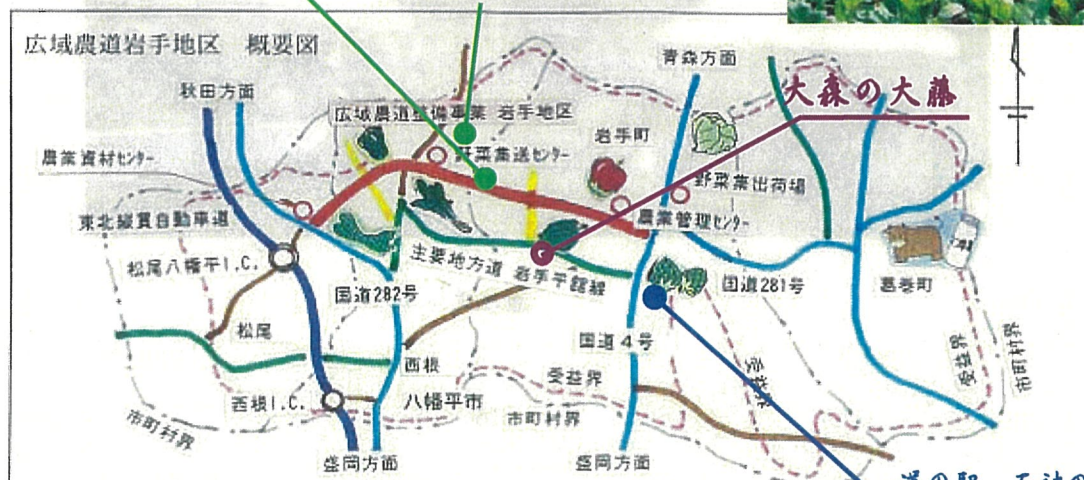


遠く岩手山を望み、七時雨山麓に広がる畑地



この地域はほうれんそうの一大産地

アクセス  
マップ





# TOPICS

## 早池峰ダムウォッチング2007を開催！

花巻総合支局 土木部

TEL 0198-22-4971

6月17日（日）

ダムを一般公開する早池峰ダムウォッチングは、6回目となります。この日は、晴天（父の日）に恵まれ親子連れから年配の夫婦等市内外から33名の参加がありました。見学の所要時間は約1時間ほど、ダム天端から70m下にある早池峰発電所を見下ろし（心拍数増加）、下の早池峰発電所まで行って帰ってきます。

今年のカスリン・アイオン台風被害から60年にあたることから、ダム建設前の稗貫川下流域の水害状況写真もご覧いただきました。ダムは洪水調節の他に貯めた水を維持流量として河川の生物・植物・農業用水に必要な水量を安定的に流すこと、下流では上水道、北上工業団地への工業用水の供給、発電にも有効利用されている多目的ダムであることを説明しました。

参加者は、普段入ることの出来ないダム堤体内部（点検用通路の階段250段を下り底部にある揚圧力を測定する基礎排水孔、漏水量やダムの傾きを見るたわみ計、地震計など）や300世帯に供給できる程の発電を行っている早池峰発電所を興味深く見学していました。外気温が26℃ですが、ダム堤体内部は8.5℃と肌寒く、薄暗いので小学校4、5年生の男の子は「怖い」と言いながら見学をしていました。

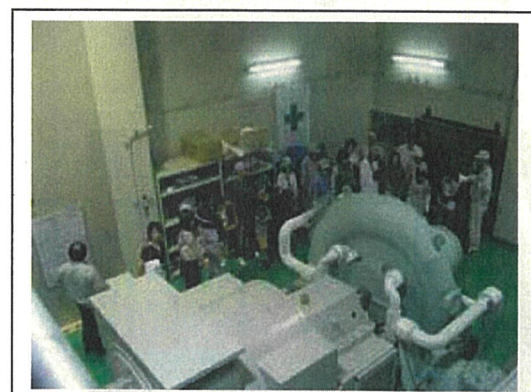
### ◆ イベント情報

第15回「森と湖に親しむ子どもまつり」8月2日（木）9：00～13：30

次回のダムウォッチング 10月28日（日）①10：00～、②13：00～です！



ダムのとっぺん



発電所内部







## 平成19年度国土と交通に関する図画・作文の募集

豊かで住みよい社会基盤整備形成を推進するため、広く県民の理解と協力を得ることを目的として、次代を担う小・中学生を対象に、小学生から「図画」を、中学生から「作文」をそれぞれ募集します。

### 1 課題

#### ① 図画の部

募集対象 岩手県内の小学生

題材 自由

用紙等 画用紙・・・四つ切（36cm×52cm）

色材料・・・自由（ただし、油絵の具を除く）

画材の裏面に画題、応募者の学校名、学年、氏名を明記してください。

※ただし、標語を入れたポスターは対象外です。

#### ② 作文の部

募集対象 岩手県内の中学生

題材 自由

用紙等 B4版 400字詰原稿用紙5枚以内

タイトル、応募者の学校名、学年、氏名を明記してください。

### 2 提出期限

平成19年9月28日（金）

### 3 提出先

〒020-8570 盛岡市内丸10-1

岩手県 県土整備部 県土整備企画室

「国土と交通に関する図画・作文」担当あて

### 4 中央審査

作品のうち特に優秀な作品は、国土交通省が実施する全国の小・中学生を対象とした中央審査に推薦します。

### 5 昨年の岩手県内の優秀作品（岩手県県土整備部のサイトから閲覧できます）

[http://www.pref.iwate.jp/~hp0600/kokudo\\_zugasakubun/zugasakubun2.htm](http://www.pref.iwate.jp/~hp0600/kokudo_zugasakubun/zugasakubun2.htm)

○中央審査入賞作品

国土交通事務次官賞(優秀賞)

佳作



『賢治が学んだ学校』

盛岡市立河北小学校6年 下村 耕生



『りっぱなどうろができるといいな』

田野畑村立羅賀小学校1年 中村 天音



# 豊かな森と湖に触れながら、楽しく学びませんか！

## 平成19年度「森と湖に親しむ旬間」行事予定表

毎年7月21日から31日は、「森と湖に親しむ旬間」です。  
 この旬間は、森林や湖に親しむことによって心と体をリフレッシュしながら、治山、治水、水資源として森林整備やダム、河川等の重要性について広く学んでもらおうとするもので、期間中は全国のダムと周辺の森林やダム湖において様々なイベントが企画されています。  
 岩手県においても、県土整備部が管理している8つのダムのうち、6つのダムで旬間に関するイベントが予定されています。  
 今年度開催されるイベントは、次のとおりです。ダムや発電所の施設見学、木工教室、カヌー体験や稚魚の放流、魚のつかみ獲りなど、子どもから大人まで楽しめる企画を準備しています。  
 皆様の参加を心からお待ちしています！

|  |  |
|--|--|
| <p><b>入畑ダム(北上市)</b></p> <p>① 遊・YOU・入畑2007！</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ダム、発電所、岩手中部浄水場の一般公開</li> <li>・湖面パトロール</li> <li>・巣箱、キーホルダー製作</li> <li>・木の標本展示</li> <li>・建設機械体験コーナー</li> </ul> <p>② 平成19年7月28日(土) 10:00～16:00</p> <p>③ 自由参加</p> <p>④ 北上総合支局土木部(0197-65-2738)</p>                      | <p><b>日向ダム(釜石市)</b></p> <p>① 日向ダム湖畔の集い</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ダム施設一般公開</li> <li>・木工教室</li> <li>・ダム湖面パトロール</li> <li>・グラウンドゴルフ大会</li> <li>・子供ニジマス釣り大会</li> <li>・ダム湖畔ウォッチング</li> </ul> <p>② 平成19年7月22日(日) 9:30～14:00</p> <p>③ 一部事前申込必要</p> <p>④ 釜石地方振興局土木部(0193-25-2714)</p> |
| <p><b>綱取ダム(盛岡市)</b></p> <p>① 「森と湖・in綱取」2007！</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・植物観察と森林浴</li> <li>・木工教室</li> <li>・魚(鰻)のつかみどり</li> <li>・ダム施設の見学</li> <li>・湖面パトロール</li> </ul> <p>② 平成19年7月25日(水) 9:00～15:00</p> <p>③ 事前申込必要(7/9～7/20)</p> <p>④ 綱取ダム管理事務所(019-654-4055)</p>                          | <p><b>鷹生ダム(大船渡市)</b></p> <p>① 鷹生ダム湖畔の集い</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グラウンドゴルフ大会</li> <li>・ダム湖周遊タイム宣言マラソン</li> <li>・ダム施設の見学</li> <li>・積み木、丸太切り競争</li> <li>・わたあめ、水ヨーヨー 他</li> </ul> <p>② 平成19年7月22日(日) 10:00～14:00</p> <p>③ 一部事前申込必要</p> <p>④ 大船渡地方振興局土木部(0192-27-9919)</p>       |
| <p><b>早池峰ダム(花巻市)</b></p> <p>① 第15回「森と湖に親しむ子どもまつり」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ダム、発電所の一般公開</li> <li>・ウォークラリー</li> <li>・湖面パトロール</li> <li>・カヌー体験</li> <li>・木工細工教室</li> <li>・魚のつかみ獲り、稚魚放流</li> </ul> <p>② 平成19年8月2日(木) 9:00～13:30</p> <p>③ 事前申込必要(7/26締切)</p> <p>④ 花巻総合支局土木部(0198-22-4971)</p> | <p><b>滝ダム(久慈市)</b></p> <p>① 長内川・川まつり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カヌー・カヤック・イカダ体験</li> <li>・イワナのつかみ獲り</li> <li>・リース製作、草笛等製作</li> <li>・ダム施設見学、ダム湖巡視体験</li> </ul> <p>② 平成19年8月5日(日) 9:00～16:00</p> <p>③ 自由参加</p> <p>④ 滝ダム管理事務所(0194-59-3838)</p>                                   |

①行事名・内容 ②開催日時 ③申込方法 ④申込・問合先

問い合わせ先：「森と湖に親しむ旬間」岩手県実行委員会事務局 河川課 TEL 019-629-5905



# お知らせ

**森と湖に親しむ旬間を楽しもう**  
こんなことが楽しめます。会場によって異なります。詳しくは、P20



魚のつかみどり



木工教室



カヌー体験



釣り大会



ダム内の見学



稚魚放流

## 県立花巻広域公園 ぎんがの森夏まつり

フリーマーケット・屋台村など子供から大人まで楽しめる  
イベントが盛りだくさん！ぜひご来場ください。

7月29日(日)  
9時～

### 県立花巻広域公園ライトアップ

7月20日(金)から8月20日(月)は、イベントゾーンについて夜8時まで営業します。  
夜の公園を散策してみませんか!!

お問い合わせ：花巻広域公園管理事務所 TEL 0198-27-3586